

関東マルエス株式会社の巻 (市川市)



ニユージールランド南島クライストチャーチ、および東北地方太平洋沖で発生した大地震では、多くの尊い命が犠牲となりました。災害に遭われ、亡くなられた方々には心からご冥福をお祈りいたします。ご承知のとおり、日本は世界でも有数の地震多発国です。地震はいつ、どこで発生するかわかりません。少しでも危険を回避して、安全に身を守るためには日頃からの防災対策が大切です。



▲福本路昭社長

状況にあります。長年にわたり健全な企業経営を維持されてきた理由をお聞きしたところ、ひとつの要因として社員教育を挙げられました。

「企業が人を育て、人が企業を育てる」をコンセプトに掲げ、管理者から現場まで一体となって人材育成に積極的に取り組まれているそうです。

危険物を取り扱う仕事上、各種



▲液化窒素を運搬する同社のトラック

テレビなど家電の固定タンクスや食器棚などの転倒防止避難経路・場所の確保家族との連絡方法の確認非常食や防災グッズの準備など、ご自身の災害への備えを、この機会に見直されてはいかがでしょうか？

★ ★ ★

前日までの天気がうそのような春の日ざしを心地よく感じた3月2日、私たちが事業所訪問の第59回目としてお邪魔したのは、本社が市川市田尻に所在する関東マルエス株式会社(福本路昭社長)でした。市川市は首都圏のベッドタウンとして急速に発展し、アクセス良好な位置であることから多数の

資格の取得を効率的に行うために教育研修の実施、運転技術の指導をする側乗資格者の育成、取引先が独自に作成したドライバー適性テストによる診断を行うなど、安全や品質向上システムの確立により社員のスキルアップに努められているそうです。

こうした地道な努力が奏功し、「重大事故ゼロ」を達成されています。

また、毎年年初には各営業所がチームを組み、前年の実績や反省を踏まえ、管理者と社員がそれぞれキーワードを掲げて目的達成のために意思統一を図っているそうです。今年のキーワードは、管理者「情熱(PASSION)、社員「心意気(SPIRITS)」と定められ、社員どうしがお互いに切磋琢磨していく職場環境づくりに積極的に取り組まれておられます。

福本社長は、「目に見える信用信頼を得ることで、お客様からご指名いただけるような「オンリーワン企業」をめざしております」と力強くおっしゃいました。

企業の営業拠点でもあります。同社の事務所は、京葉道路市川ICからほど近いところにありました。「こんにちはは健保組合です！」とごあいさつすると、業務ご多忙のところ、今回の取材に快くご協力をいただきました福本路昭社長に笑顔で迎えられ、取材を始めることとなりました。福本社長は、理事として当健保組合の健全運営に日頃からご尽力をいただいております。

3S+αを前面に掲げ、高圧ガス・液化ガス専門輸送会社として躍進

初めに同社の「生い立ち」についてお伺いしました。

同社は、兵庫県尼崎市に所在するマルエス工運株式会社の市川、千葉、北関東営業所が、平成3年7月に事業の拡大に伴い分社され、関東マルエス株式会社として設立されました。

現在、8社で形成されるマルエスグループの一員として、安全輸送体制の向上をめざし、3S+α（フラスターアップ）の経営理念やビジョンを明確化することで求心力を高め、社員一人ひとりのモチベーションアップにつながり、同社が追い求める付加価値「プラスアルファ」が生まれます。その結果、取引先から信頼される企業として発展してきたものと私たちは確信いたしました。

最後にご自身の健康管理についてお尋ねすると、「特にありません」とご謙遜されましたが、ウォーキングの励行や暴飲暴食の自粛などをお聞きし、毎日の生活のなかで健康管理が自然と身について

(Safety)安全・Surely)確実・Speedy)迅速+α)を企業理念として、高圧ガス・液化ガスの専門輸送会社として躍進してこられました。

主な業務内容は、日本エア・リキード株式会社ジャパン・エア・ガズ社が取り扱っている産業・医療ガスなどに使用される高圧ガスの輸送や、関連設備の総合的なメンテナンス業務などを手がけられているそうです。

同グループの社名である「マルエス」とは、「かつての取引先のロゴをそのまま社名に拝借したものでしょう」と福本社長は説明されましたが、いまとなっては、前述した3Sを全面に掲げる意気込みが感じられる社名だと私たちは直感したところで。

「企業が人を育て、人が企業を育てる」をコンセプトに掲げ、オンリーワン企業をめざす

厳しい社会情勢において運送業界を取り巻く環境は、原油価格の高騰などにより依然として厳しい

おられると感じました。

企業経営は私たちが想像する以上のご苦労があると思いますが、くれぐれもご無理をせずお体には十分留意なさってください！

★ ★ ★

取材中に幾度となく福本社長がおっしゃった「安全」「信頼」という言葉がとても印象的でした。口にするのは簡単ではありませんが、実行に移すことは時間と労力がかかります。妥協を許さない安全を最優先とする同社の姿勢は、会社の信頼を高め社員やその家族の生活を守ることにとなり、安全は信頼につながります。

同社が「オンリーワン」として、さらには「ナンバーワン企業」として、ますます発展されることを願ってやみません。

終始、和やかな取材もあっという間に過ぎ去り、予定の時間を迎えました。取材にご協力をいただきました福本社長をはじめ、従業員の皆さま、ご協力ありがとうございました。

